

こどもたちといっしょに学ぼう！つながろう！

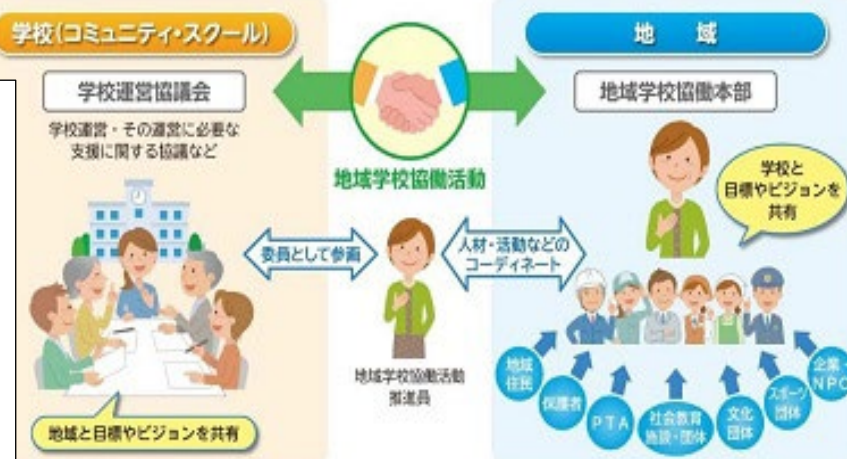
地域学校協働本部だより



調布市立北ノ台小学校
地域学校協働本部
学校支援ボランティア
令和7年12月18日発行



コミュニティ・スクールとは、保護者や地域住民の皆さんが責任をもって学校運営に参画する仕組みで、学校運営協議会を設置し「地域とともにある学校づくり」を推進することを目的としています。



地域学校協働本部では、地域人材を活用して教育活動の支援をしています。コミュニティ・スクールでは、学校・地域・保護者で学びや体験活動の充実を図っていきます。

地域学校協働本部の活動 その1

校外活動・見守り「遠足付き添い・見守り」

学校生活では学校の外に出かける活動も沢山あります。校外活動では先生方の他にサポートが必要になる場面があります。2学期から保護者ボランティアを募集し、私たち地域学校協働本部のボランティアと一緒に活動しています。2年生の遠足ではクイズラリーのポイントで協力し、見守りをしました。



1年生遠足引率



遠足クイズラリー見守り



地域学校協働本部の活動 その2

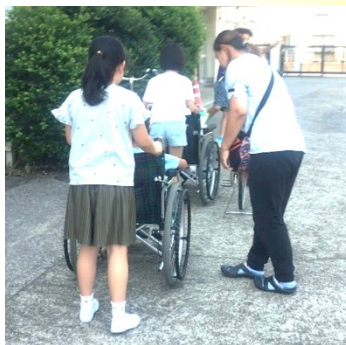
学校行事手伝い「学習発表会の受付・誘導」

学校行事では先生方には色々役割があるので、人手が足りていないところのお手伝いをしています。学習発表会の際には、保護者ボランティアと協力し、入り口案内・自転車整理・受付を担当しました。協働本部は、学校行事に毎年かかわっているので、行事の流れを知っていることが強みになっています。

地域学校協働本部の活動 その3

体験活動補助・見守り「車椅子体験」

4年生は福祉や障害者について学習しています。社会福祉協議会から車椅子をお借りして、車椅子に乗る・押す両方の体験をしました。保護者ボランティアの方も子供たちがこのような学習をしていることを知る良い機会だと思います。介助する側・介助される側、両方の気持ちを考える有意義な活動が増えたらと思います。



地域学校協働本部の活動 その4

授業の準備・補助「リース作り・芋ほり」

苗から育てたサツマイモが秋になり、いよいよ収穫。掘りやすいようにつるを刈り取り「芋ほり」です。「あった!」「大きい!」子供達は大喜びでした。春から育てたアサガオのつるで「リース作り」。つるを支柱から外す作業は大変です。今年は保護者ボランティアの方々の協力があったので、みんな無事にステキなリースが完成しました。

地域学校協働本部の活動 その5

学習支援「放課後算数教室」

金曜日6時間目に2、3年生を対象にした「放課後算数教室」があり、協働本部の学習支援員が協力しています。児童は自分のペースでプリントに取り組み、スタッフは机間を回り、質問に丁寧に答えたり、赤ペンで○を付けたりしてます。「やったー100点だ!」「算数、好きになったよ」など元気な声を聞くと嬉しいです。



保護者ボランティアにご協力ありがとうございます!!

地域学校協働本部で行っていた活動を、2学期から保護者の方々にご協力いただいています。保護者ボランティアと協働本部が協力して子供達を見守りましょう。ご協力よろしくお願いいたします。

問い合わせ：北ノ台小学校 地域学校協働本部 地域コーディネーター(雨下・後藤・鈴木・山口)
保護者ボランティアについてはCS委員(柳田)または副校長まで